

平成 27 年度活動報告及び収支決算について

I 平成 27 年度活動報告

1 機関誌の発行

機関誌「子ども樹木博士ニュース」を平成 27 年 6 月 1 日 (No. 59)、9 月 1 日 (No. 60)、12 月 1 日 (No. 61) 及び平成 28 年 3 月 1 日 (No. 62) の 4 回発行 (各回 850～900 部) し、会員や実施団体をはじめ、林野庁、森林管理局・署等、都道府県、関係団体等に配布した。

(参考)「子ども樹木博士ニュース」(No. 59～62) の掲載概要

No. 59

- 巻頭言：最近の環境教育に関連する動きへ
- 特集Ⅰ：森のエピソード（1）ブナ
- 特集Ⅱ：森を楽しく
 - 名誉森林インストラクター故山中寅文先生の思い出(5)—
- 特集Ⅲ：子ども樹木博士認定活動の実施について（1）
 - 子ども樹木博士認定活動の意義—
- 事例報告：とちぎ森林インストラクター会の定例事業
 - 里山での子ども樹木博士認定会—
- シリーズ：東南アジアの木々たち(28)
 - 強い香りの香辛料クローブ—
- 子ども樹木博士質問コーナー（39）
- ア・ラ・カルト：草木の名前を覚えよう—花・葉・枝のつき方を知る

No. 60

- 巻頭言：身近で自分の木を見つけよう

- 特集Ⅰ：森のエピソード（2）—カエデ—
- 特集Ⅱ：森を楽しく
 - 名誉森林インストラクター故山中寅文先生の思い出(6)
- 特集Ⅲ：子ども樹木博士認定活動の実施について（2）
 - 放課後活動での子ども樹木博士認定活動—
- 事例報告：東京大学田無演習林の子ども樹木博士
- シリーズ：東南アジアの木々たち(29)—薬と魔除けのクローブ—
- 子ども樹木博士質問コーナー（40）
- 事務局だより：第15回通常総会の開催について(報告)

No. 61

- 巻頭言：樹木とはどういうものか
- 特集Ⅰ：森のエピソード（3）—ヤブツバキ—
- 特集Ⅱ：森を楽しく
 - 名誉森林インストラクター故山中寅文先生の思い出(7)
- 特集Ⅲ：子ども樹木博士認定活動の実施について（3）
 - 奥利根水源の森での子ども樹木博士認定活動—
- 事例報告Ⅰ：森林とのふれあいの集い（子ども樹木博士認定会）の実施報告
- 事例報告Ⅱ：フォレストパークあだたらの子ども樹木博士
- 子ども樹木博士質問コーナー（41）
- ア・ラ・カルト：土壌の肥沃度と指標植物
- 事務局だより：平成27年度の子ども樹木博士認定活動の実施状況等

No. 62

- 巻頭言：火吹き達磨と木質バイオマスの有効利用
- 特集Ⅰ：森のエピソード（4）—サクラ—
- 特集Ⅱ：森を楽しく
 - 名誉森林インストラクター故山中寅文先生の思い出(8)
- 特集Ⅲ：子ども樹木博士認定活動の実施について（4）
 - 大学生への子ども樹木博士認定活動—

- 事例報告：スポーツ公園で子ども樹木博士認定活動の実施
- 事例報告Ⅱ：「子ども樹木博士 in 明治神宮の森」を実施して
- シリーズ：東南アジアの木々たち(30)―東南アジアの椿―
- 子ども樹木博士質問コーナー（42）
- 事務局だより：子ども樹木博士リーダー等交流会開催のお知らせ等

2 認定活動等の実施状況

(1) 認定活動の推進

平成 27 度の認定活動について、実施団体から事務局に報告等されたものは、実施回数で延べ 52 回、参加人数で延べ約 11 百人（前年度は 63 回、約 17 百人）となっている。

また、地域ごとには、22 都道府県で、41 団体による実施（前年度は 25 都道府県、63 団体による実施）となっている。

(2) 認定証の配布等

要望を受けて、「認定証」、認定活動の「進め方」、その他の資料等を配布した。このうち、認定証の配布数は、1,300 枚（前年度 1,172 枚）となっている。

（注）認定証には A5 サイズと名刺サイズの 2 種類のものがあり、これらを併せてセットで要望されるケースもある。

(3) 「子ども樹木博士のための樹木ガイド」の普及

「子ども樹木博士のための樹木ガイド」の普及に努めた。配布数は 258 冊（前年度 258 冊）となっている。

(4) インストラクターの紹介等

実施団体からの要請に応じ、（一社）日本森林インストラクター協会等と

連携を図り、森林インストラクター等を紹介した。

また、平成 27 年度の認定活動の実施について報告等のあった実施団体を
含め、実施団体の一覧表を整理した。

その結果として、平成 12～27 年度に認定活動を実施したことのある団体
は 44 都道府県で 314 団体（前年度は 44 都道府県で 304 団体）となってい
る。

(5) その他の活動等

平成 27 年 12 月 10～12 日(木～土)に東京ビッグサイトで開催された「森
林からはじまるエコライフ展 2015」において、パンフレットの配布等を行
った。

また、協議会等のホームページの更新等を逐次行った。

【当協議会の URL は <http://www.shinrinreku.jp/kyokai/kodomokyou.html>】

【子ども樹木博士の URL は <http://www.shinrinreku.jp/kodomo-n/main.html>】

3 会員の状況

(1) 入会 個人会員 3 人

(2) 退会

退会の申出 個人会員 1 人

退会の処理 なし

(注) 退会の処理：原則として 3 年間会費が未納の会員

(3) 平成 27 年 3 月末

団体会員 22 団体（前年度：22 団体）

個人会員 64 人（前年度：62 人）

Ⅱ 平成27年度収支決算

(平成27年4月1日～28年3月31日)

(単位：円)

区 分	予算額	決算額	差 引
(収入の部)			
1 会費収入	356,000	312,500	-43,500
2 助成金収入	1,000,000	1,000,000	0
3 雑収入	131,000	133,856	2,856
当期収入合計 (A)	1,487,000	1,446,356	-40,644
前期繰越収支差額	2,435,381	2,435,381	0
収入合計 (B)	3,922,381	3,881,737	-40,644
(支出の部)			
1 会議費	100,000	52,520	-47,480
2 事業費	1,400,000	269,480	-1,130,520
3 事務費	1,140,000	986,906	-153,094
4 予備費	500,000	0	-500,000
当期支出合計 (C)	3,140,000	1,308,906	-1,831,094
当期収支差額 (A-C)	-1,653,000	137,450	1,790,450
次期繰越収支差額 (B-C)	782,381	2,572,831	1,790,450